

みずほCustomer Desk Report 2019/04/17 号 (As of 2019/04/16)

市場営業部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.99
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	111.95	1.1305	126.55	1.3098	0.7173
SYD-NY High	112.04	1.1314	126.66	1.3100	0.7179
SYD-NY Low	111.85	1.1280	126.20	1.3043	0.7140
NY 5:00 PM	112.02	1.1280	126.36	1.3048	0.7176
NY DOW	26,452.66	67.89	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	8,000.23	24.21	日本10年債	-0.0200	2.00bp
S&P	2,907.06	1.48	米国2年債	2.4134	2.19bp
日経平均	22,221.66	52.55	米国5年債	2.4051	3.40bp
TOPIX	1,626.46	▲ 1.47	米国10年債	2.5913	3.61bp
シカゴ日経先物	22,265	105	独10年債	0.0645	0.85bp
ロンドンFT	7,469.92	33.05	英10年債	1.2185	0.00bp
DAX	12,101.32	81.04	豪10年債	1.9220	▲ 2.00bp
ハンセン指数	30,129.87	319.15	USDJPY 1M Vol	4.75	▲ 0.06%
上海総合	3,253.60	75.81	USDJPY 3M Vol	5.25	▲ 0.10%
NY金	1,277.20	▲ 14.10	USDJPY 6M Vol	5.85	▲ 0.08%
WTI	64.05	0.65	USDJPY 1M 25RR	-0.83	Yen Call Over
CRB指数	187.28	▲ 0.14	EURJPY 3M Vol	5.95	▲ 0.09%
ドルインデックス	97.04	0.10	EURJPY 6M Vol	6.60	▲ 0.03%

東京	朝方は日米通商協議に参加している茂木経済産業相の発言が伝わったものの、為替や自動車の数量制限に関しては「明日話す」とし市場の反応は限定的。東京時間のドル円は111.95レベルでオープン。一時112.04まで上昇する局面もあったものの、すぐに111円台後半に水準を下げると、その後は目立った新規材料のない中で様子見ムードが強く、111円台後半を中心とした狭いレンジ内での推移が継続。111.90レベルで海外へ渡った。豪ドルは対ドルで0.7173レベルでオープン。豪準備銀行(RBA)準備銀行が公表した4月理事会議事要旨において「短期的に金利引き上げが必要になるシナリオの可能性は低い」等のハ派スタンスが示されると豪ドル売りが進行し、一時0.7140まで下落。その後も上値の重い推移が継続し、0.7146レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.90レベルでオープン。茂木経済産業相からの日米通商協議に関するコメントの発表や、翌日に米2月貿易収支と直近の住宅ローン新規申請件数を控えるなか、様子見ムード。111.85-96円の狭いレンジで推移し111.93レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.3090レベルでオープン。朝方の英2月雇用統計は全般的に好調だったが反応は薄く、ブレグジット関連に目新しい材料が無いなか、1.3073-96の小幅値動きとなり1.3092レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ルフリー 00531 444 179 マタルヒ)
ニューヨーク	NY時間のドル円は111.93レベルでNYオープン。朝方は海外時間高値(112.04)まで上昇するが、その後発表された米3月鉱工業生産指数が予想を下回ったことや、高寄りしたダウ平均が上げ幅を縮小する動きに圧迫され、111.90まで反落。午後は112.00近辺で小動き。茂木経済再生担当相が「昨日の日米通商協議で米国と率直な意見交換ができており、今日はさらに深めたい」と述べたが、ドル円の反応は限定的だった。終盤も閑散な推移が続く。112.02レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは関係筋の話として「先週のECB理事会で少数の理事がECBの経済見通しは楽観的すぎると見ている」と伝わり1.1280まで下落するが、その後「ECBは更なる利下げを議論しておらず、マイナス金利階層化についても消極的」との報道にユーロが買い戻され、1.1310レベルでNYオープン。朝方は「英国の保守党と労働党がブレグジットを巡る話し合いで行き詰っている」との報道を受けて、ポンドが売られる展開にユーロドルは連れ安となり、一時1.1281まで下落する。売り一巡後は手掛り材料が乏しい中、安値圏で小動きとなり、安値1.1280レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償で提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:末木・森谷

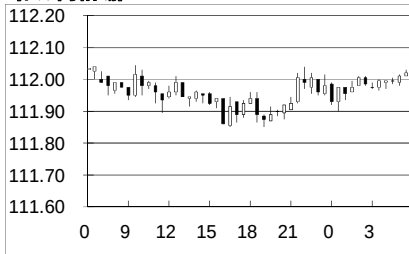
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
4月16日	17:30	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	2月 3.4%	3.4%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	4月 5.5/3.1	8.5/0.5
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	3月 -0.1%	0.2%

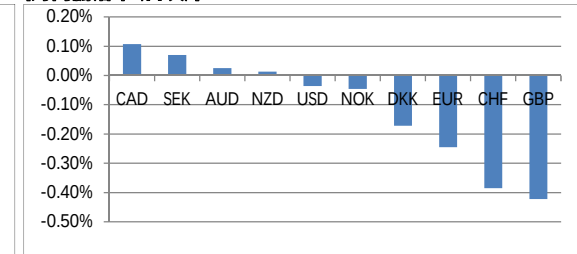
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
4月17日	08:50	日 貿易収支	3月 \363.2b	\339.0b
	11:00	中 鉱工業生産/小売売上高(前年比)	3月 5.9%/8.4%	-/-
	11:00	中 GDP(前年比)	1Q 6.3%	6.4%
	17:30	英 CPI(前月比/前年比)	3月 0.2%/2%	0.5%/1.9%
	17:30	英 CPIコア(前年比)	3月 1.9%	1.8%
	18:00	欧 コアCPI・確報	3月 0.8%	0.8%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)	3月 1%/1.4%	0.3%/1.4%
	21:30	米 貿易収支	2月 -\$53.4b	-\$51.1b
	22:00	英 カーニーBOE総裁 講演	-	-
4月18日	03:00	米 ページュブック	-	-

[ドル円相場]



[対円騰落率(日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.50-112.50	1.1250-1.1350	125.50-127.50

[マーケットインプレッション]

昨日海外時間のドル円は方向感ない展開。米国債利回りがやや上昇したことを受けややドル買い優位となる場面があったものの、米中や日米の通商協議に関心が高まる中、新規にポジションを取る動きも限られ、もみ合いに終始する展開となった。グローバルなリスクセンチメントの良化もあり、米金利低下も底を打ったものと思われる中、ドル円に関しても引き続き底堅い展開が続くものと考え。